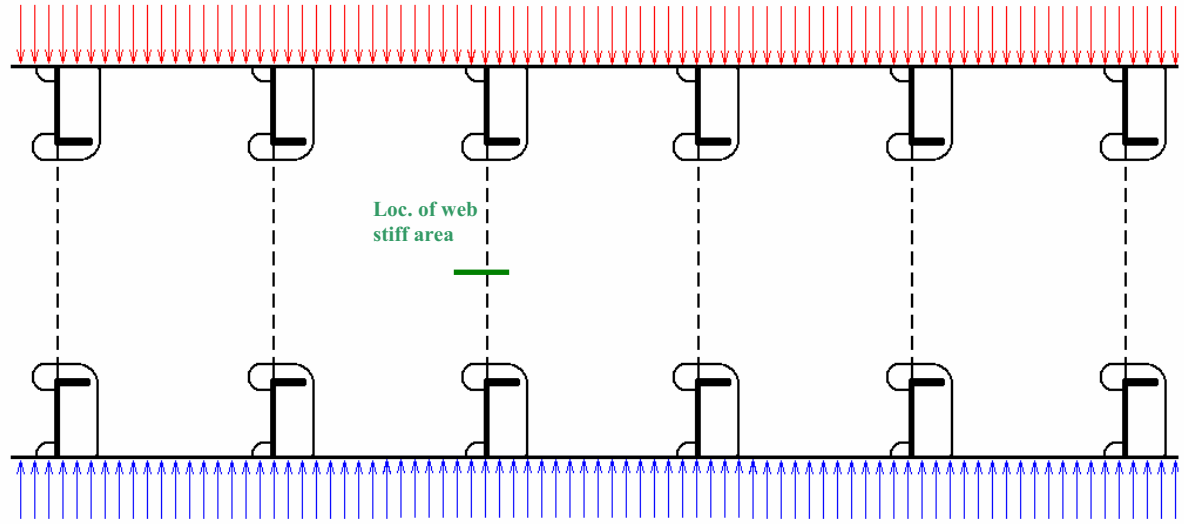
KC#493-1

Internal pressures



External pressures

KC#493-2

KC#493 Technical background

防撓材に適用される外圧と内圧の組み合わせ影響は、CSR BC 6 章 1 節[1.3]に規定されるように防撓材の位置に依存する。

外板要素

以下の２ケースが考慮される。

１．防撓材が喫水線より下方にある場合

ａ．区画が空の場合：静水外圧と波浪変動圧のみ考慮される

ｂ．区画に液体が積載される場合：タンク内静水圧と波による変動内圧は静水外圧及び波浪変動圧により減じられる。

外水圧は評価すべき積み付け状態における喫水に従って設定される。

２．防撓材が喫水線より上方にある場合

静水圧と波による変動内圧のみが考慮される。

その他の要素

防撓材が二つの隣接する区画にまたがる要素に取り付けられている場合、考慮すべき圧力は、独立して作用する各区画の静水圧及び波浪による圧力とする。